



請戸住宅団地
入居開始



9月定例会・第3回臨時会(7月)・第4回臨時会(8月)

定例会

議案要旨	P 2
議案審議	P 3 ~ P 4
採決状況	P 5
一般質問	P 6 ~ P 10

委員会のうごき	P 11 ~ P 13
議会活動報告	P 14
政務活動費支出状況	P 15
町民の声	P 16

令和元年度

町のこし集大成となる
大規模決算を認定！

一般会計及び9つの特別会計を含めた決算額は次のとおりです。

歳入 470億2963万6千円 (前年対比 7.9%増)

歳出 441億1761万6千円 (前年対比 7.0%増)

● 目的別歳出の主なもの（一般会計決算）

	決算額	構成比	対前年比
総務費	161億850万3千円	44.2%	↑ 10.9%
民生費	23億2005万7千円	6.4%	↓ 0.5%
農林水産業費	41億7585万1千円	11.5%	↑ 122.8%
商工費	68億3321万6千円	18.8%	↓ 14.3%
土木費	35億4745万8千円	9.7%	↑ 27.3%
消防費	14億2327万7千円	3.9%	↑ 23.8%
教育費	3億3856万6千円	0.9%	↓ 33.5%



町内での復旧・復興事業が引き続き本格的に進められる一方、浪江町内外での行政運営等が継続するなど、今後も大規模な予算確保が求められますが、財源の多くを国県等に依存した状態が続いており、町の財政状況は厳しいものとなっています。

要旨

9月定例会は、9月8日から17日までの10日間を会期として開催しました。

町長からは決算の認定、条例の制定・改正、契約の締結・変更、補正予算、人事案件、報告案件など33件の議案が提出されました。また、議会からは1件の議案を提出し、これらについて審議を行いました。

議案の主な質疑内容は3～4ページ、審議結果(採決状況)は5ページに掲載のとおりです。

【主な議案等の内容】

- 工事請負契約の締結のうち、**丈六公園整備工事その1【1億175万円】**は、丈六公園内19200㎡の伐採作業、フェンスやベンチ、舗装工などの整備作業、植栽整備を行うものです。
- 補正予算のうち、**一般会計補正予算**は、歳入歳出それぞれ23億913万7千円増額するもので、これにより予算総額は416億5159万6千円となります。

● 決算の概要 ●

令和元年度は、「平成」から「令和」への改元、消費税率10%への引き上げ、台風第19号をはじめとする豪雨災害の発生、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大など、町を取り巻く情勢が目まぐるしく変化した一年となりました。

このような状況下、これまで進めてきた「町のこし」が集大成の時期を迎え、蒔いてきた復興の種が芽を出した各種事業が進められたとともに、消費税率の引き上げや豪雨災害等、新たに生じたさまざまな問題にも対応した決算となりました。

《具体的な取組み》

- 「イオン浪江店」のオープン
- 北産業団地、棚塩産業団地の供用開始及び各産業団地への企業誘致活動
- 棚塩産業団地に世界最大級の水素製造能力を有する「福島水素エネルギー研究フィールド」が開所
- 交流・情報発信拠点施設（道の駅）の整備
- 請戸漁港に水産業共同利用施設（荷捌き施設等）が完成
- 水産加工団地に加工施設が竣工
- 旧ふれあいセンターなみえ周辺への介護関連施設等の整備
- 復興関連道路等の整備
- 乾燥調製貯蔵施設（カントリーエレベーター）の整備
- 子育て世帯等を対象としたプレミアム付コスモス商品券の発行
- 台風第19号をはじめとする豪雨災害対応（町内避難所の開設、り災された町民への見舞金の支給、被害自治体への支援活動）

主な質疑内容を 報告します。

(囲み数字は議案番号)

決算の認定

【決算の認定について】

【一般会計】

質問(馬場)

①二本松と本宮の復興住宅の巡回バスを土日運行する見直し②低家賃住宅を要望する声に対する町の計画③常態化している工事変更に対するの監査の見解について伺います。

生活支援課長

①会計年度任用職員を配置し、町直営で運行しており、人員、町民の利用調査等を踏まえ、検討していきます。

住宅水道課長

②町内にある災害公営住宅は、低所得者に特化した住宅ではなく、現在、空き住宅がある状況です。今後、中心市街地整備事業等の住宅需要調査、不動産業者等との意見交換等を行い、総合的に判断し、計

画に反映されるものと思います。

代表監査委員

③予定価格の設定の際に、しっかりと調査し、できるだけ工事の変更を少なくするよう申し入れしています。

質問(紺野(榮))

①新規就農者数と今後の見通し②中心市街地における駅周辺の拠点形成に向けた調査事業の具体的な内容③被害が多くなっているサルへの対策について伺います。

農林水産課長

①4人が支援制度を活用されています。再開に向けた相談があるほか、新規就農フェアに来場された方もおられますので、就農者確保を引き続き進めていきます。

企画財政課長

②中心市街地は家屋解体が進み寂しい状況です。この調査により、「まちなか居住機能」「商業・業務機能」「駅東西の連絡機能」「交通結節・交流機能」をもつエリアを、町が先導して整備する必要がありますと検討しています。

農林水産課長

③浪江町と小高区にまたがって行動しているサルの群れが、住環境や農作物に最も被害を与えていることがわかっています。復興庁や福島県、小高区と連携しながら、群れの大規模な個体調整をする検

討を進めています。

質問(山本)

①営農再開に向けた復興組合支援の具体的な内容②イノシシやサルに対応する専門の課等を置く考え③除染工事後のため池の管理について伺います。

農林水産課長

①14地区の復興組合に対し、会議費や交通費などの運営経費を支援しています。また、コンサルタントへの事務委託費も含まれます。②課題であると認識しています。まずは効果のある防除対策を検討していきます。③すべて町で管理するのは体制的に厳しいというのが現状です。地域の皆さまと話し合い、課題を把握し対策を考えていきます。

質問(山崎)

①緊急通報システム事業で昨年度より利用件数が増加している理由と通報件数②林野火災対策として購入したジェットシューター等備品を使用したの消防団訓練の実施③児童生徒の海外学習事業の引率者の内訳及び役割について伺います。

介護福祉課長

①独居高齢者のほか、高齢者世帯、日中高齢者のみになる世帯にも設置し

ていることから増加しています。緊急通報は2件で、救急車を手配し、無事病院に搬送されました。

総務課長

②現在は消防ポンプによる放水訓練にとどまっています。今後、室原や末の森等の帰還困難区域の解除により、林野火災の可能性もありますので、林野火災についても合同訓練の内容に徐々に取り入れながら対応したいと考えています。

教育次長

③代表として創成小学校長、生徒指導として津島小学校教頭、健康管理として養護教諭2人、英語支援としてALT1人、町事業の担当として職員1人の計6人が参加しています。

【国民健康保険直営診療施設 事業特別会計】

質問(山本)

浪江診療所の平日の診療時間延長、土日の診察の要望がありますが、町の考えを伺います。

浪江診療所事務長

診療時間延長については、点滴等の処置をした場合、さらに診療時間が延びてしまうことや、応援医師の帰りが遅くなること等が懸念されます。また、契約では平日

のみの勤務となっており、土日の診察は難しいと考えています。

《反対討論》(馬場)

住民税や固定資産税の課税強化、応急仮設住宅や家賃支援事業の打ち切りは町民の生業と生活再建の足を引っ張っていること、学校を町民の財産として残し、生かしていくという立場がはなから欠如していたことなどの理由から決算不認定の討論とします。

(賛成多数で認定)

条例改正

105 町長等の諸給与支給に関する条例の一部改正

7月臨時会「一括受電電気設備工事」において、法令等の認識不足等により、一部工種に変更を生じさせたことを重く受け止め、令和2年10月に支給される町長及び副町長の給与月額を、町長は20%、副町長は10%減額する規定を追加するものです。

質問(渡邊) 減給での責任の取り方ではなく、今後の対策を取ることが一番の解決方法だと思いますが、どのように考えますか。

町長 このような事案が発生しないよう執行するのは当然ながら、瑕疵が生じた場合、原因を究明し、責任の所在を明らかにすることが、町民や議会との信頼関係の継続につながるものと認識しています。

質問(平本) 業者への処分を考えていますか。

佐藤副町長 設計の段階で、町が確認しなければならぬ事案であったことを踏まえ、業者への処分等はいりません。

質問(馬場) 減給を1か月分とした根拠はなんですか。

佐藤副町長 全国や県内の同様の事案を参考に決定したものです。

質問(高野) 増大する公共事業を行う中で、今後も同様の事例が起きた場合、減給の対処をするのですか。

町長 ケース・バイ・ケースと考えています。

《反対討論》(平本)

担当課職員に対し嚴重注意処分をされており、また、上程自体が、最高責任者としての責任を受け止めた結果と認識し、反対の討論とします。

《賛成討論》(馬場)

必要な電気技術者の配置もいまま不完全な議案を上程したとして、提出者である町長がしかるべき責任を負うのは当然であり、賛成の討論とします。
(賛成多数で可決)

契約の変更

115 棚塩産業団地整備事業業務委託(その2)

【1億8293万円の減】

未買収地の伐採・盛土工事等の中止、仮設展望台の撤去費用不要等、委託契約内容の変更に伴い、減額するものです。

質問(馬場) 未買収地の交渉を継続しているにもかかわらず、契約変更した理由を伺います。

質問(馬場) 未買収地の交渉を継続しているにもかかわらず、契約変更した理由を伺います。

す。

産業振興課長

9月30日で委託先との契約が切れるため、一旦区切りをつけ、用地交渉が成立した段階で整地を行うことを考えています
(賛成全員で可決)

補正予算

120 令和2年度一般会計補正予算(第4号)

質問(馬場) ①つしま活性化センター管理費の調査測量設計委託料の内容②ふるさと産品事業支援業務委託料の内容について伺います。

農林水産課長 ①耐震機能は満たしている建物ではありませんが、ひび割れがないかの構造調査を実施します。そのほか、屋根を含めた内外部の仕上げ、電気設備、機械設備など、詳細に調査し、しっかり復旧に向けて進めていきます。

企画財政課長 ②町民の生活支援を目的として、1人1万円相当のふるさと産品を給付する

ものです。カタログを送り、その中から商品を選んで返送いたたく方法を考えています。

(賛成全員で可決)

質問(山本) 商工費の非接触型サーマルカメラの購入台数と使途を伺います。

産業振興課長 人が多く集まるイベント等開催時に使用するため、1台購入予定です。

質問(山本) イベント等使用する予定がない場合、庁舎入口で職員が行っている検温に活用する考えを伺います。

町長 必要性を十分認識していますので、運用について、今後検討します。

《反対討論》(馬場)
住民基本台帳のマイナンバーシステムは際限なく個人情報がか裸になり、個人情報保護や漏えいの観点から、まだまだ国民的な議論が必要と指摘し、反対の討論とします。
(賛成多数で可決)

《意見書の提出先》
衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・内閣官房長官・財務大臣・総務大臣・厚生労働大臣・経済産業大臣・経済再生担当大臣・1億総活躍担当大臣

《意見書の内容》

地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税等の一般財源総額の確保・充実等を求めるもの。



人事案件

○津島財産区管理会委員に新任

石崎 茂氏(羽 附)

○教育委員会委員に再任

半谷 正彦氏(大 堀)

蒔田 嗣夫氏(権現堂)

意見書

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書を全会一致で可決し、関係機関に提出しました。

《意見書の提出先》

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・内閣官房長官・財務大臣・総務大臣・厚生労働大臣・経済産業大臣・経済再生担当大臣・1億総活躍担当大臣

《意見書の内容》

地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税等の一般財源総額の確保・充実等を求めるもの。

9月定例会の採決状況 (9月16日・17日採決)

議案番号	議案	議決結果	議決結果																関連ページ	
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16		
	○：賛成 ●：反対 欠：欠席 退：退席 全賛…全員賛成で可決・認定・採択等 賛多…賛成多数で可決・認定・採択等 賛少…賛成少数で否決・不認定・不採択等		大浦 泰夫	石井 悠子	高野 武	佐々木 恵寿	半谷 正夫	紺野 則夫	佐々木 勇治	平本 佳司	山崎 博文	渡邊 泰彦	松田 孝司	山本 幸一郎	泉田 重章	紺野 榮重	佐藤 文字	馬場 績		
	認定第2号訂正の件	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	報告第5号訂正の件	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
認定第1号	決算の認定について	賛多	○	○	○	-	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
認定第2号	浪江町水道事業会計決算の認定について	賛多	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第104号	浪江町議会議員及び浪江町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の制定について	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第105号	町長等の諸給与支給に関する条例の一部改正について	賛多	●	●	●	-	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第106号	浪江町税特別措置条例の一部改正について	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第107号	浪江町諸収入金に対する督促手数料及び延滞金徴収条例の一部改正について	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第108号	浪江町介護保険条例の一部改正について	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第109号	浪江町後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第110号	浪江町営住宅等条例の一部改正について	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第111号	浪江町営住宅等集会所条例の一部改正について	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第112号	新たに生じた土地の確認及びびの区域の変更について	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第113号	工事請負契約の締結について (橋梁補修工事(酒田橋))	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第114号	工事請負契約の締結について (丈六公園整備工事(その1))	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第115号	委託に関する契約の変更について (浪江町棚田産業団地整備事業業務委託(その2))	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第116号	工事請負契約の変更について (国道114号公共下水道管渠移設工事(第2工区))	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第117号	工事請負契約の変更について (町道請戸漁港小高瀬迫線道路盛土工事(4工区))	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第118号	工事請負契約の変更について (町道大平山来福寺東線道路築土工事(2工区))	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第119号	浪江町道路線の認定及び廃止について	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第120号	令和2年度浪江町一般会計補正予算(第4号)	賛多	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第121号	令和2年度浪江町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第122号	令和2年度浪江町国民健康保険直営診療施設事業特別会計補正予算(第2号)	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第123号	令和2年度浪江町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第124号	令和2年度浪江町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第125号	令和2年度浪江町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第126号	令和2年度浪江町水道事業会計補正予算(第2号)	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第1号	津島財産区管理会委員の選任について	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第2号	教育委員会委員の任命について	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第3号	教育委員会委員の任命について	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第5号	浪江町一般会計継続費精算報告書について	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第6号	一般財団法人福島なみえ勤労福祉事業団の経営状況報告について	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第7号	一般社団法人まちづくりなみえの経営状況報告について	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
発議第7号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書(案)	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	委員会の閉会中の継続審査又は調査の申し出について	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

令和2年第3回臨時会の採決状況 (7月22日採決)

議案番号	議案	議決結果	議決結果																関連ページ	
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16		
	○：賛成 ●：反対 欠：欠席 退：退席 全賛…全員賛成で可決・認定・採択等 賛多…賛成多数で可決・認定・採択等 賛少…賛成少数で否決・不認定・不採択等		大浦 泰夫	石井 悠子	高野 武	佐々木 恵寿	半谷 正夫	紺野 則夫	佐々木 勇治	平本 佳司	山崎 博文	渡邊 泰彦	松田 孝司	山本 幸一郎	泉田 重章	紺野 榮重	佐藤 文字	馬場 績		
議案第94号	工事請負契約の締結について (聖沢ため池環境保全整備工事)	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第95号	工事請負契約の締結について (台風19号河川災害復旧工事(2))	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第96号	物品購入契約の締結について (地場産品販売施設冷蔵機器購入)	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第97号	工事請負契約の変更について (漁具倉庫施設整備工事(建築))	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第98号	工事請負契約の変更について (漁具倉庫施設整備工事(電気設備))	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第99号	工事請負契約の変更について (漁具倉庫施設整備工事(機械設備))	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第100号	工事請負契約の変更について (浪江町交流・情報発信拠点施設外構工事)	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第101号	工事請負契約の変更について (浪江町一括受電設備工事)	賛多	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第102号	令和2年度浪江町一般会計補正予算(第3号)	賛多	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

令和2年第4回臨時会の採決状況 (8月11日採決)

議案番号	議案	議決結果	議決結果																関連ページ	
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16		
	○：賛成 ●：反対 欠：欠席 退：退席 全賛…全員賛成で可決・認定・採択等 賛多…賛成多数で可決・認定・採択等 賛少…賛成少数で否決・不認定・不採択等		大浦 泰夫	石井 悠子	高野 武	佐々木 恵寿	半谷 正夫	紺野 則夫	佐々木 勇治	平本 佳司	山崎 博文	渡邊 泰彦	松田 孝司	山本 幸一郎	泉田 重章	紺野 榮重	佐藤 文字	馬場 績		
議案第103号	工事請負契約の締結について (大堀地区公共施設新築工事(建築))	全賛	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



※佐々木恵寿議長は地方自治法第116条第2項の規定により議決に加わるできません。
※事件の訂正・報告議案は採決を行いません。
※定例会・臨時会の会議結果は町ホームページでもご覧になれます。



4 議員が質問

■松田 孝司 (7ページ)

- (1) 町内生活環境について
- (2) 新型コロナウイルス感染について
- (3) 移住・定住施策について

■佐々木 勇治 (8ページ)

- (1) 新型コロナウイルス特別定額給付金について
- (2) 請戸住宅団地について
- (3) 幾世橋住宅団地について
- (4) 放射線について
- (5) 生活支援について

■渡邊 泰彦 (9ページ)

- (1) 移住等の促進について
- (2) 国際教育研究拠点の構築について
- (3) 営農再開の加速化について

■馬場 績 (10ページ)

- (1) 新型コロナ対策、インフルエンザ予防接種拡充について
- (2) 帰還困難区域の復興拠点及び区域外の整備について
- (3) 第三次復興計画について
ー現状認識と課題 町民こそ主人公の視点で

このページには、質問した議員の質問事項が掲載されています。議会だよりに掲載する一般質問の内容は、紙面の構成上、1議員の質問・答弁を合わせて1000文字程度に要約しておりますので、ご了承ください。

町政と問

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求め、政治的姿勢を明らかにするものです。そのことにより、現行政策の変更、是正あるいは新規政策の採用などの効果があります。





● 松田 孝司 議員 ●

Q 居住可能な住宅は何棟残っているのか

A 解体されなかった棟数1804棟です

〔質問〕 避難指示解除区域内の被災家屋解体が11月末で完了することですが、家屋解体されなかった建物のうち、居住可能と思われる住宅は何棟残っていますか。

〔住民課長〕 固定資産課税台帳上の家屋棟数ですが、避難指示解除区域内の震災時の全体棟数が8884棟、家屋解体の棟数、みなし解体棟数含みますが5694棟、解体されなかった家屋棟数は3190棟となり、既存家屋の割合が35・9%となります。そのうち、住宅の棟数については、震災時棟数で5679棟、解体棟数、みなし解体を含み3875棟、解体されなかった棟数が1804棟です。

管理されていない土地の対応は

〔質問〕 被災家屋解体後の宅地跡など管理されず雑草で覆われて見ても悲惨な状態になっているところが多くみられます。土地の所有者が行うのが当たり前ですが、どう対応を考えているのですか。

〔企画財政課長〕 管理がなされていない土地や建物が少なくない認識しています。国や県に對して相談しているところですが、補助事業等の明確な対応策がない状況です。今後も適正な管理にご協力いただけるよう広報に努めていきます。

〔質問〕 中央公園など震災前と打って変わって荒れ果てていますが、砂場や遊具など一向に整備して共用できる状態になっていません。トイレも使えますと看板がありますが、トイレ周りも草ぼうぼうになっていて使用できる状態ではありません。復興計画(第二次)、中心市街地再生計画に沿って進んでいるのですか。

〔企画財政課長〕 公園等については、町民の皆様にご利用していただくことを前提とした公共施設ですので、利用できる状態となるよう適切に管理していきます。

移住・定住の対象世代は

〔質問〕 移住・定住の対象世代はどのような年代を想定しているのですか。

〔企画財政課長〕 定住人口の増のためには、あまり対象を絞りすぎても人口増につながりにくくなりますので難しい点ですが、15歳以上65歳未満、いわゆる生産人口を考えています。

〔質問〕 移住・定住に関して町独自の支援を考えていく考えはありますか。

〔企画財政課長〕 移住・定住に関しては、一足飛びの施策はありませんので、まずは町を知ってもらう段階から、訪れて体験してもらう段階、職に就いてもらう段階、定住してもらう段階とといったように個人の生活や人生と連動したそれぞれの段階に対して各種施策を提供する必要があり、あると思います。当町としても国及び県と一緒に具体策を検討していきたいと思えます。



管理されていない中央公園



● 佐々木勇治 議員 ●

Q 「道の駅なみえ」にモニタリングポスト設置、又は線量を表示する考えは

A 敷地内にモニタリングポストを設置することを、関係機関と調整しています

放射性物質の
安心材料は

質問 「道の駅なみえ」建物内の誰もが目に付く屋内入口付近と来年には運用されるキッズスペースの、最低でもこの2か所の線量表示はするべきではありませんか。

産業振興課長 「道の駅なみえ」の建物内線量は安心ですと知らせる方法を周知するよう

に、運用する会社に申入れをします。

質問 「道の駅なみえ」の一部施設がオープンし、野菜や物を販売していますが、食べ物の放射能濃度検査はどのように行っていますか。

産業振興課長 施設内にある線量測定器で、出荷前に、畑ごと、品目ごとに線量測定を行います。

基準値以下となれば、シーズ

ン中は、その畑から採れる同一品目については出荷できることとしていきます。取り扱っている農産物は、すべて出荷制限が解除されています。

目の前まで動物が迫って
危険が…

質問 幾世橋住宅団地内の一部の土地に雑草が生えていま

す。景観も悪いし動物も隠れて危険ですが、この状況をどのように考えていますか。

住宅水道課長

幾世橋住宅団地の除草については、共有緑地や法面等は町が対応しています。また、私有地部分は、現場の事情を確認しながら対応してまいります。

質問 木造平

屋の請戸住宅団地26戸建築しましたが、未入居物件に

なるような場合には、震災時に町民でなくても、現在町民であれば入居可能に緩和していきま

住宅水道課長 未入居物件に

ついて、震災時に町内に居住していた町民の方で、町への帰還に際し居住する住宅がない方を対象に継続して募集を行い、空き住宅の解消に努めます。

全ての店舗で使用可能
だと認識していたが

質問 「道の駅なみえ」でプレミアム付商品券を使用できる店舗と使用できない店舗がありますが、なぜ全ての店舗で使用可能ではないのですか。

産業振興課長 「産地直売所い

なほ」「焼きたてパン工房ほのか」は使用可能です。「フードテラスかなで」については、オペレーションを迅速に行うことから、券売機にて会計処理を行いますので、プレミアム付商品券の取扱いができない現状ですが、他の市町村の事例を視察研究し、さらなるサービス向上に努めていくことは必要だと考えています。



モニタリングポスト設置予定の道の駅



生い茂った雑草



● 渡邊 泰彦 議員 ●

Q 定住人口を増加させる施策は

A 移住・定住の促進事業を強化します

移住・定住の支援についで

質問 浪江町の定住人口を増加させるためには、移住定住支援制度だけでなく、企業型地域おこし協力隊や新規就農者確保促進事業の制度など、他の施策とのコラボレーションが必要だと思いますが、町の考えをお尋ねします。

企画財政課長 地域おこし協力隊の制度を活用して、新しく町内で生業を起こしていただくような呼び込みをすることも重要と考えています。当町における復興の課題を解決するために外部人材を呼び込み、そういった方々が町内で新しく生業を起こすためのサポートをするなどを検討しています。

国も福島再生特別措置法に移住促進を新たに位置づけ、令和3年度に施策を検討中ですので、国及び県と一緒に具体的な施策を検討します。

国際教育研究拠点の誘致についで

質問 国は、福島浜通り地域の復興の中核拠点として、「知の融合拠点」福島復興研究の拠点」「世界への情報発信拠点」を目的として、国際教育研究拠点の構築を発表しましたが、研究機関の誘致及び研究者600人、関連雇用創出5000人の生活拠点の誘致について、町の考えをお尋ねします。

企画財政課長 まずは町村会において要望している双葉地方への誘致の実現を目指すとともに、県の意向調査において、しっかりと提案できるように検討を進めます。

まちづくり整備課長 現在、選定場所、規模を含めて不透明な状況ですが、仮に浪江町に整備が決定した場合には、町全体の復興への相乗効果が期待できるため、駅前整備と併せて一体的な検討が必要になると思います。

農業再開のための具体策は

質問 浪江町の営農再開を加速化するために、国は担い手の確保、農地集約、労働生産性の向上への支援を打ち出しました。補助制度や支援制度について、町の考えをお尋ねします。

農林水産課長 今年度の経営体は44農家、営農面積は134ヘクタールで、再開農家は5%、

再開面積は9%です。補助制度。支援制度について、ホームページの掲載やパンフレットの配布はしていますが、細かい支援策の内容についての説明が不足している状況です。今後は、より理解が進むような広報の工夫や具体的な説明を行う機会を増やします。また、官民合同チームやイノベーション・コースト構想推進機構の農業参入支援課にも支援をいただいで、PRに力を入れます。



復興の力ギを握る営農再開

● 馬場 績 議員 ●



Q 新型コロナ・インフルエンザ感染の同時流行が心配 子供・妊婦・高齢者に接種助成を

A 財政とも協議し検討します

質問 9月8日時点で浪江町民1人と、町内で働く解体作業員で町外居住者3人の新型コロナウイルス感染が確認されました。道の駅職員の感染経路と行動歴、相談センターへの連絡、PCR検査までの町の対応について伺います。

健康保険課長 8月20日昼頃、相双保健所から「陽性者1人発生した」との報告を受け初めて知ったので、検査までの対応はできませんでした。

質問 秋から冬にかけて新型コロナウイルス感染とインフルエンザの同時流行が専門家からも心配されています。

①障がい者や高齢者の重症化防止のために、町はインフルエンザ予防接種助成1回を2回まで全額助成する考えはありますか。

②浪江町では現在行われていない生後6か月から中学3年生、妊婦へのインフルエンザ予防接種助成を実施する考えはありますか。

健康保険課長 ①予防接種実施規則で年1回と定められており、1回のみです。

②任意接種であり、町が助成することについては予防接種を推奨することになり、現段階では難しいと考えています。

質問 平成29年度現在の県内自治体のインフルエンザ予防接種助成実施状況を調べました。小児接種2回実施は県内で25自治体、妊婦に対しても2回まで一部助成している自治体もあり、問題が出たという報道もあります。町は積極的に対応すべきではありませんか。

健康保険課長 頂いた資料を参考に助成ができるか、財政とも協議し検討します。

帰還困難区域「区域外」の早期解除方針を国に求めよ

質問 資料配布(福島民報8月27日付け)の通り、双葉町は「帰還困難区域の除染一括解除」を求め、国と協議に入りました。浪江町も同様の方針で国と協議されるか伺います。

町長 「拠点外」の今後につ



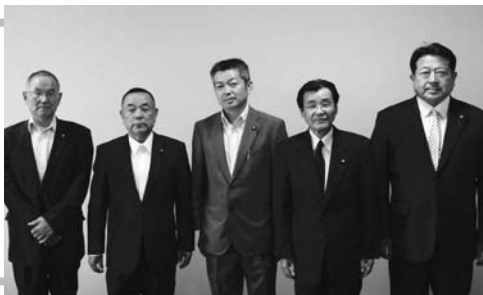
町役場津島支所として再開予定のつしま活性化センター

いて、「要望の検討を遅らせることなく、しっかり進めていく」と国から回答を受けています。

質問 浪江町役場津島支所再開に向け、何を、いつまで整備するのか伺います。

企画財政課長 つしま活性化センターを軸に検討しています。令和4年4月再開を想定し、農地保全、準備宿泊など拠点活動を考えて検討を進めてゆきます。

● 総務常任委員会 ●



委員長 山本幸一郎
副委員長 半谷 正夫
委員 紺野 則夫
松田 孝司
佐々木恵寿

総務課、企画財政課、住民課、生活支援課、津島支所、出納室が所管する案件を審議しています。

■ 住民課 ■ 土地鑑定評価

問 浪江町の土地は震災前に比べてどのような評価となっているのか。

答 震災前に比べて概ね60%ほどの評価額となっています。

■ 生活支援課 ■ 二本松事務所

問 二本松事務所の2階部分は使用されていないが町民に開放するなどの考えは。

答 会議室などは既に町民にも開放していますが、それ以外のスペースの貸し出しはしていません。今後、二本松事務所自体の在り方も含めて検討されるものと考えます。

■ 総務課 ■ 防犯カメラ

問 町内に設置してある防犯カメラをどのように評価しているのか。

答 車番認証などによる警察への捜査協力や防犯カメラが設置してあることへの抑止効果に繋がっていると認識しています。

■ 総務課 ■ 室原地区防災拠点整備事業

問 室原地区に整備予定の防災拠点の概要は。

答 常磐自動車道浪江IC出入口付近にヘリポートとしても利用できる大型駐車場と備蓄倉庫や会議室を備えた防災拠点施設を整備します。また、駐車場には高速バスを利用できるバス停も設置できるよう協議を進めています。



防災拠点予定地

■ 総務課 ■ ハザードマップ

問 洪水ハザードマップの更新が予定されているが、学校解体などもあり避難所も変更となるのか。

答 学校を避難場所としていますが、建物自体を避難所としてはいませんので避難所の変更はありません。

■ 企画財政課 ■ 駅前再整備

問 中心市街地における駅周辺の拠点形成に向けた調査事業の成果は。

答 企業の進出意向、地権者の土地利用意向、事業財源などの調査・整理を実施し、町が今後駅周辺を整備するにあたり必要となる基礎資料の作成、収集等を行いました。

■ 企画財政課 ■ 新型コロナ対策

問 ふるさと産品事業支援業務とはどのような内容か。

答 新型コロナ対策の一環として、町民1人あたり1万円相当のふるさと産品をお送りし町民の生活支援を行います。ふるさと納税のシステムを利用することにより、町の産品事業者の支援や産品の充実も同時に行います。

● 産業・建設常任委員会 ●

産業振興課、農林水産課、住宅水道課、まちづくり整備課、農業委員会が所管する案件を審議しています。

委員長 平本 佳司
副委員長 高野 武
委員 佐々木勇治
山崎 博文
佐藤 文子

■ 産業振興課 ■
道の駅

問 お盆休みに来たら定休日だったと多くの苦情がきているが、繁忙期だけでも不定休にはできないのか。

答 人員等の配置もあるので、指定管理者と協議のうえ、検討します。

■ 産業振興課 ■
棚塩産業団地

問 棚塩産業団地内の未買収地6筆について、周囲が全部買収されていて、いくら自分の土地でも自由に入出し管理できるとは思えないが、その対策と対応は。

答 周囲が公有地であっても、個人の通行権は侵害することなく、出入りできるようにしています。

■ 住宅水道課 ■
水

問 浪江の水PR事業概要は。

答 浪江の水のおいしさと安全性をPRするため、500mlのペットボトル2万本を製造し、年末にモンドセレクションに応募して、金賞を目指します。1万本程を防災備蓄に、残りを道の駅や住宅水道課窓口で販売したいと考えています。

■ まちづくり整備課 ■
街路灯

問 国道114号市街地の街路灯が暗いと報告があるが対策は。

答 10基のLED街灯を年内に機種選定し、既存の街路灯の間に設置する方向で計画しています。



暗いと指摘の多い街路灯

■ まちづくり整備課 ■
宅地分譲

問 幾世橋防集移転事業の宅地分譲の残り区画を、売れ残り防止のために条件を緩和して販売する考えはないのか。

答 国の補助事業なので、現段階では検討していません。

■ 農林水産課 ■ 有害鳥獣対策

問 有害鳥獣捕獲対象にサルも入っているが、どのくらいの捕獲なら許容範囲なのか。

答 浪江町近隣地区で7グループ約370頭を確認しており、県と協議し、約2割の74頭くらいを許容範囲と考えます。

問 一部地区での放任果樹伐採事業計画の内容は。

答 柿、栗の木等を対象に、地域と話し合いながら伐採する果樹を選定します。伐採後は、細断し、敷地内保管をお願いしたいと考えています。なお、来年度以降、地域拡大を検討しています。

● 文教・厚生常任委員会 ●



委員長 渡邊 泰彦
副委員長 石井 悠子
委員 大浦 泰夫
泉田 重章
紺野 榮重
馬場 績

教育委員会、健康保険課、介護福祉課、浪江診療所、仮設津島診療所が所管する案件を審議しています。

■ 浪江診療所・仮設津島診療所 ■ 福島県新型コロナウイルス感染症 対応従事者慰労金交付事業

問 1人あたりの給付金額と給付対象人数は。

答 給付金額は1人あたり5万円で、対象人数は浪江診療所10人、仮設津島診療所14人です。

※この事業は、新型コロナウイルス感染症の医療提供に関し、県から役割を設定された医療機関等に勤務し患者と接する医療従事者や職員に慰労金を給付するものです。

■ 浪江診療所・仮設津島診療所 ■ インフルエンザワクチン

問 インフルエンザワクチン接種はいつからできるのか。

答 浪江診療所では10月1日から、仮設津島診療所では11月4日から接種することができます。65歳以上の方は、無料で接種できますし、特に高齢者や基礎疾患をお持ちの方は、早めに接種していただきたいと思います。

■ 教育委員会 ■ 学校給食

問 給食の材料に地場農産物を使う考えは。

答 町内で農業や漁業が再開していく中で、今後、調整しながら進めていきたいと考えています。



地場農産物を使う給食を目指して

■ 介護福祉課 ■ 緊急通報システム設置

問 町内居住者の中で、特に後期高齢者・高齢者単身世帯に対して、孤独死防止策のためにも緊急通報システム設置を勧めるべきでは。

答 包括支援センターの訪問や社会福祉協議会の見守りの中でシステムのお話をしています。しかし、スマートフォンや携帯が使われている方が必要としない方もいるのが現状です。

■ 健康保険課 ■ 新型コロナウイルス対策

問 今後の新型コロナウイルス予防策は。

答 秋・冬に新型コロナウイルス流行を迎えるとの情報から、全世帯（約9,000世帯）にマスクを50枚ずつ配ります。その他、避難所にフェースガード、医療用ガウン、除菌シートなどを用意します。

■ 健康保険課 ■ 医療費一部負担金等免除

問 今後、医療費一部負担金等免除継続についての情報は。

答 今現在、特に情報はないです。しかし、医療費一部負担金等免除は、未だに避難を続けている町民にとって非常に大切なものであると認識していますので、今後も国へ財政支援の継続を求めていきます。

議会活動の経過報告 7月11日～10月10日

(定例会及び臨時会中の全員協議会・各委員会を除く)

7月

- 14日
 - 議会改革特別委員会
 - 議会運営委員会
- 22日
 - 第3回臨時会 ※1
- 28日
 - 全員協議会
 - 町内視察

- 21日
 - 全員協議会
- 27日
 - 議会改革特別委員会
 - 町村議会正副議長研修会 (福島市)
- 29日
 - 双葉地方広域市町村圏組合議会定例会 (富岡町)

8月

- 4日
 - 議会改革特別委員会
 - 議会運営委員会
- 6日
 - 議会改革特別委員会
- 11日
 - 第4回臨時会 ※1
 - 議会報編集特別委員会
 - 文教・厚生常任委員会
- 17日
 - 双葉地方広域市町村圏組合議会保健衛生常任委員会 (富岡町)
- 18日
 - 双葉地方広域市町村圏組合議会消防厚生常任委員会 (富岡町)
- 19日
 - 双葉地方広域市町村圏組合議会総務常任委員会 (富岡町)
 - 双葉地方町村議長会 (富岡町)

9月

- 1日
 - 議会運営委員会
- 8日
 - 9月定例会 (～17日) ※1
- 17日
 - 総務常任委員会
- 28日
 - 議会改革特別委員会

10月

- 1日
 - 議会報編集特別委員会
 - 議会改革特別委員会
- 7日
 - 議会報編集特別委員会
 - 議会改革特別委員会
- 8日
 - 町村議会議員研修会 (郡山市)

※1 本会議の出欠状況は、町ホームページ（浪江町議会→会議結果一覧）をご覧ください。



7月28日(火) 町内視察

南産業団地～請戸住宅団地～水産加工団地～請戸市場・漁具倉庫整備地 を、全議員16人で視察を行い、着々と歩みを進めている町の復興状況を確認しました。



企業進出が期待される南産業団地の整備状況



大平山に完成した請戸住宅団地



水産加工団地内で再開した活気の溢れる柴栄水産

みなさまの声をお聞かせください。

議会報編集特別委員会では、町民の皆さまの声を「議会だより」に掲載しています。議会に対する意見、要望、感想等、何でも結構ですので、声をお寄せください（議会事務局まで）。

なお、陳情・請願をされる場合は、「浪江町ホームページ⇒浪江町議会⇒請願・陳情の仕方」にその方法を掲載していますので、これを参考にしてください。

政務活動費支出状況（令和元年度分）

政務活動費とは、議員が実施する調査研究、研修、各種会議への参加などにより、町政の課題及び町民の意思を把握し、町政に反映させる活動や住民福祉の増進を図るために必要な活動（政務活動）に要する経費に対して、申請により議員個人に交付されるものです。

交付基準は、次のとおりです。

1. 交付額1月当たり 5,000円
2. 政務活動費を充てることができる経費の範囲は、下の表のとおりです。

経 費	内 容
調 査 研 究 費	議員が行う町の事務、地方行財政等に関する調査研究（視察を含む。）及び調査委託に要する経費
研 修 費	1 議員が行う研修会、講演会等の実施（共同開催を含む。）に要する経費 2 団体等が開催する研修会（視察を含む。）、講演会等への議員及び議員の雇用する職員の参加に要する経費
広 報 ・ 広 聴 費	議員が行う活動の広報・広聴活動に要する経費
要請陳情等活動費	議員が行う要請陳情活動、住民相談等の活動に要する経費
会 議 費	1 議員が行う各種会議、住民相談会等に要する経費 2 団体等が開催する意見交換会等各種会議への議員の参加に要する経費
資 料 作 成 費	議員が行う活動に必要な資料を作成するために要する経費
資 料 購 入 費	議員が行う活動のために必要な図書、資料等の購入、利用等に要する経費
事 務 費	議員が行う活動に係る事務の遂行に要する経費
人 件 費	議員が行う活動を補助する職員を雇用する経費

3. 支出内訳

議 員 名	石井 悠子	佐々木恵寿	紺野 則夫	佐々木勇治	平本 佳司	渡邊 泰彦
交 付 額	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
支 出 額	調 査 研 究 費	77,844	44,120			77,843
	研 修 費					
	広 報 ・ 広 聴 費	84,774			46,965	
	要請陳情等活動費			15,360		
	会 議 費					
	資 料 作 成 費					
	資 料 購 入 費					36,300
	事 務 費					
	人 件 費					
合 計	84,774	77,844	59,480	46,965	36,300	77,843
精 算（返 金）額	0	0	520	13,035	23,700	0

議 員 名	山本幸一郎	泉田 重章	紺野 榮重	佐藤 文子	馬場 績
交 付 額	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
支 出 額	調 査 研 究 費	77,843			
	研 修 費				8,000
	広 報 ・ 広 聴 費			124,524	146,199
	要請陳情等活動費				
	会 議 費				
	資 料 作 成 費				
	資 料 購 入 費				25,866
	事 務 費				
	人 件 費				
合 計	0	77,843	124,524	0	180,065
精 算（返 金）額	60,000	0	0	60,000	0

※支出額が交付額に満たない議員については、精算額として返金済です。

町民の声



鈴木裕次郎さん
(権現堂)

住みやすく 笑顔溢れる 町づくりを

東日本大震災・福島第一原発事故避難から10年目に入り半年が過ぎましたが、私を含め町民の皆様の大部分が震災前の生活から一変しているのではないかと思います。浪江に戻った方、避難先で暮らしている方、それぞれ大変な思いをして、戻る・戻らないの決断をされたことと思います。

私は、町が一部避難指示解除される前の、平成29年1月25日より現在まで、家業を継いで町に戻って仕事をしています。再開した当初はお客さんが9

件しかいませんでした(笑)。なかなか顧客が戻らなかつたり、道路に釘やネジなどの部品が落ちていて1週間に一度のペースでパンクしたりしながらも、懸命に働いているつもりです。

世間話が主ですが、お客さんから聞いた情報を他のお客さんに伝えたりといった情報の架け橋になればいいかなと思っています。町に住んでいてもなかなか情報が入ってこない人もいるので。

浪江町では最近、道の駅や飲食店など新たなお店が増えたり、道路が整備されていくのを見ると、復興が進んでいるんだなあとと思う反面、至る所に草が伸びていたり、公園の遊具などをみると、震災後どこも手つかずのままに残念な気持ちにもなります。

やはり、人口5千人を目指すには、家族で移住してもらったりしないと、少し厳しいかなあと思っています。戻って来ない人を待つのではなく、他所の町

に住んでいる人が住みたいと思ってもらえる町にしたいです。立派なことも園や小中学校があるので、是非PRしてもらい、放射能の心配がない安心して通える学校と分かってもらうことが大事だと思います。

全町避難というあり得ないと思われる事態の中から、町長を始め役場職員の方や町議会も、復興に向け大変なことばかりと思います。町に住んでいる町民が、住みやすく笑顔溢れる町づくりを行って欲しいので、宜しくお願いします。

「町民の声」に掲載する 原稿を募集しています。

議会に対するご意見、要望、感想等をお寄せいただける方は、浪江町議会事務局(☎0240-34-0254)または、議会報編集特別委員にご連絡ください。

編集後記

菅内閣が発足し、福島県に縁のある平沢勝栄氏が復興大臣に就任しました。

福島復興はまだ道半ばであり、町民の皆さんの生活にも支援が必要なことと思います。新復興大臣には福島県、浪江町に積極的に足を運び、被災地の現状や人々の生活を実際に見ていただきながら、しっかりと復興政策を進めていただきたいと強く期待しています。我々議員も町の復興や皆さんの生活支援に取り組んでまいります。(半谷)



発行責任者

議長 佐々木 恵 寿

議会報編集特別委員会

委員長 松田 孝司
副委員長 大浦 泰夫
委員 大石 悠子
高野 武夫
半谷 正佳